

平成28年度 延岡工業高等学校 学校評価

平成29年 2月22日

1 学校経営方針

本校の校訓である立志・勉勵・創造の精神を生かし、本校の伝統を継承しながら生徒・保護者・地域社会に信頼される学校づくりを目指す。自律的・主体的に行動し、自ら学び続け奉仕の精神を有する生徒を育成するために全職員が一体となって指導に取り組む学校づくりを目指す。キャリア教育の視点から学校教育を構築し、社会的・職業的に自立した21世紀の産業社会に貢献する生徒を育成することを目指す。

2 学校教育目標

- キャリア教育を推進し、生涯にわたり学び続ける生徒を育成する。
- 基礎基本を確実に身につけ、さらに専門性の深化を図るなど確かな学力を有した生徒を育成する
- 部活動を活性化させ、リーダーシップがあり主体的に行動する生徒を育成する。

3 学校目標（基本方針）

4段階評価（4：期待以上、3：ほぼ期待どおり、2：やや期待を下回る、1：改善を要する）

学校目標（基本方針）	手 段	ゴールイメージ	学校自己評価		学校関係者評価	
■目標（1） キャリア教育の更なる推進および充実	①キャリア教育の全体計画に基づき、具体的な指導計画の推進を図る。 ②インターンシップ・職業講話講師招聘の体制等の充実を図る。	○主体的な職業意識を有し社会的・職業的に自立している。	(3. 3)	3. 2	(3. 6)	3. 4
		○礼節ある行動ができ、社会に貢献する力を有する。	(3. 1)		(3. 3)	
■目標（2） 学びの質を高める学習指導	①授業の工夫改善を推進し、わかる授業に努める。 ②アクティブラーニングを取り入れた授業研修を進める。	○主体的に問題を解決する力を有している。	(2. 7)	3. 0	(3. 0)	3. 3
		○必要な資格や検定に挑戦し合格する。	(3. 3)		(3. 6)	
■目標（3） 部活動の更なる振興	①一人「一部」所属を目指す。 ②学業と部活動の両立を目指す。 ③指導方法の研修に努める。	○明確な目標意識を持ち主体的に取り組む。	(2. 9)	2. 9	(3. 0)	3. 0
		○競い合う中で精神的な逞しさを身につける。	(2. 9)		(3. 0)	
■目標（4） 保護者や地域との連携強化や広報活動の更なる充実	①保護者への連絡方法の改善や内容の精選及び充実を図る。 ②地域への情報発信を組織的に工夫する	○情報伝達を確実にすることで保護者の信頼を得る。	(3. 0)	3. 0	(3. 1)	3. 1
		○中学生やその保護者が学科の特性を理解する。	(3. 1)		(3. 1)	